

15. 尿路がん

○: 専門とするがん △: グループ指定により対応しているがん ×: 診療を実施していないがん
 ※別紙4に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○: あり △: グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×: なし ○

当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数		治療の実施状況(○: 実施可/×: 実施不可) / 昨年実績(あり/なし) ※平成25年1月1日~12月31日						各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ					
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数	手術			化学 療法	腎盂・尿管内注 入療法		放射線療法	ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください		掲載されている内容		
			開腹 手術	腹腔鏡 下手術	経尿道 的手術			体外照射	治療内容	治療実績	医師の 専門 分野			
1	泌尿器科	6	4	○	○	○	○	○	○	低侵襲手術として体腔鏡下手術を取り入れて、後腹膜鏡下腎尿管全摘除術を行っている。抗癌剤による化学療法も力を入れている。	ア http://www.orh.go.jp/kakuka/hinyoukika/index.html イ http://	掲載あり	掲載あり	掲載なし
2	放射線治療科	1	1	×	×	×	×	×	○		ア http:// イ http://	掲載なし	掲載なし	掲載なし
3											ア http:// イ http://			
4											ア http:// イ http://			
5											ア http:// イ http://			

グループ指定を受ける施設との連携状況
 ※グループ指定を受ける場合のみ記載すること

例: 腎盂がん、尿管がん、尿道がん
 尿管がん、腎盂がん、尿道がん